

[平成 22 年度自転車等駐車場の緑化に関する検討調査業務]

委託者

財団法人自転車駐車場整備センター

業務の目的

自転車は、省資源・無公害型の交通手段である。地球温暖化対策への対応が社会的な要請となる中、自転車による移動手段の積極的な活用は、省 CO2 のライフスタイルの実現にあたって重要な役割を果たすと考えられる。

しかし、駅前等における放置自転車は多く、交通安全の確保、都市美観の保持等の観点から大きな社会問題となっており、これらへの対策が求められている。そこで、自転車等駐車場の整備・管理が重要な課題となっている。

一方、都市の緑化は省 CO2 のまちづくりやヒートアイランド対策としてのみでなく、都市の景観向上、やすらぎ感の演出等多様な効果を実現するものとして注視されている。

本調査は、自転車等駐車場に緑化を行うことで、より魅力的・効果的な自転車等駐車場の実現を図ることをめざし、自転車等駐車場における緑化手法の整理と整備にあたっての留意点を明らかにすることを目的として実施した。

業務の内容

1)自転車駐車場等緑化の課題対策

緑化施設の現状評価

自転車駐車場整備センターで整備した 5 つの自転車駐車場の現状評価を実施した。

失敗事例からみた改善点の抽出

昨年度の事例調査における失敗や、今後緑化に問題が発生すると考えられる問題点などの代表的な問題点を抽出し、その基本的な対応策について整理するとともに、現地において専門家による評価を実施した。

効率的なメンテナンス手法の検討

効率的なメンテナンスに関する考え方の整理を行った。特に、セダム緑化を用いた場合のメンテナンス方法の整理、管理水準の設定、壁面緑化の維持管理等の整理を行った。

2)実証実験

実証実験の実施

A.ヒートアイランドポテンシャル等に関するシミュレーションの実施

既に緑化が実施されている施設について、サーモカメラによる写真撮影を実施するとともに、シミュレーションソフトを用いても、それが緑化されていなかった場合についての表面温度についてシミュレーションを実施した。

B.サーモカメラによる熱画像撮影と表面温度の改善効果の評価

サーモカメラによる事例の写真撮影を実施した(6 事例)。

3)自転車等駐車場における屋上・壁面緑化の標準仕様案の作成

自転車等駐車場における標準的な緑化手法の仕様内容とその内容を解説する資料を作成した。

自転車駐車場等の屋上緑化に関する標準仕様(案)

屋上緑化では、折板屋根等の軽量な屋上を対象とした整備に関する標準的な仕様について検討を行った。

自転車駐車場等の壁面緑化に関する標準仕様(案)

壁面緑化では、ローメンテタイプの壁面緑化を対象とした整備に関する標準的な仕様について検討を行った。